

令和6年度 第2回 高洲小学校学校地域連携運営協議会議事録

日 時：令和6年7月12日（金）

会 場：会議室 ほか

- 1 会長あいさつ
- 2 委嘱状交付
- 3 校長あいさつ

校長：これまでの学校運営への協力のお礼。ケガのため、休業している職員の状況及び、学校体制について説明。2学期から始まる部活動への協力依頼。

4 授業参観

→ 授業参観①（1・2年生）10分間程度

→ 授業参観②（3年生以上）25分間程度

＜参観後の感想＞

- ・委員：子どもたちが姿勢よく授業を受けていた。「姿勢を正しましょう」という始まりのあいさつがとても良かった。
- ・委員：きちんと挨拶できる子どもたちがいて、園児当時からの成長を感じた。
- ・委員：低学年の子どもたちがタブレットを使って授業をしている姿が印象的だった。

5 協議

（1）令和6年度第1回学校評価アンケートについて

教頭：「学校教育目標」や「目指す子どもの姿」をより明確に評価できるように、文言の変更や項目の追加を検討している。委員からの意見を参考に、前期の終わりにアンケートを実施したい。

＜委員からのご意見＞

- ・委員：「たくましい」の観点に「他者に相談できる」のような項目を追加してはどうか。悩みごとなどは、自分の力だけでは解決することができないものも増えていると思う。
- ・会長：アンケート項目とは直接は関係ないが、PTA活動に参加している保護者から「子どもたちに挨拶をしても、返ってこない」という声が聞こえる。アンケートの文言に「大きな声で」や「地域の人やボランティアの方へ」などを追加してはどうか。より具体的な内容にすることで、自分自身の行動をしっかりと振り返るきっかけになると思う。
- ・委員：過去の校長という立場では、子どもたちから挨拶をたくさんされたという印象がある。それは「この人は、校長先生」と子どもたちがわかっていたからだったとも考えられる。わからない、知らない人であっても「地域の人」というとらえ方で、挨拶を交わすことができるとよい。

（2）「高洲小学校避難所開設・運営マニュアル」の改訂について

教頭：前回の改訂が平成29年となっており、高洲中学校区内学校で、今年度中の改訂を計画している。修正点を含め、意見をいただきたい。

<委員会らのご意見>

- ・委員：災害時は、学校の先生たちも被災者である。学校に誰が残れるか、また、学校に先生たちがいない時間帯に災害が発生することもある。「誰がいても、誰でもできる」を意識して、より具体的な防災対策を考えていく必要がある。
- ・会長：地区的には、共働き世帯が多いと思われる。災害時に力になるのは、自治会であり、その中でもミドル世代だと思う。地域全体での防災への意識向上が重要だと思う。

(3) 花いっぱい活動について

※次回以降へ

6 その他

(1) 今後の予定について（口頭説明のみ）

第3回 11月22日（金） 10：00～ 会場：会議室ほか

第4回 2月28日（金） 10：00～ //

※6年生を送る会参観

(2) 園小中連携の日について

令和6年8月21日（水） 会場：高洲北小学校 体育館

10：00～11：00 講演会

11：15～12：00 C・S中学校区顔合わせ